

「土砂災害対策懇談会（第4回） 現地視察」の概要

1. 日 時：平成19年8月7日（火）

2. 場 所：北陸地方整備局管内（松本砂防・立山砂防管内）
長野県管内（犀川・姫川・土尻川砂防管内、諏訪建設管内）

3. 出席委員

委 員	荒牧 重雄	東京大学名誉教授
委 員	奥野 信宏	中京大学総合政策学部長
委 員	寺川 裕子	特定非営利活動法人里山倶楽部理事
委 員	中村 浩之	東京農工大学名誉教授
委 員	中村 靖	長野県信州新町長
委 員	水山 高久	京都大学教授・河川分科会委員
委 員	山本 孝二	株式会社ハレックス取締役会長

（敬称略、五十音順）

4. 視察箇所

○ 視察箇所及び視察ポイント

視察箇所	視察ポイント
① 裾花川	裾花川沿いの山間地集落と交通網、溪流や斜面の荒廃状況を視察
② 葛葉山腹工	姫川の溪岸浸食による大規模山腹崩壊とその対策を視察
③ 蒲原沢	大規模土石流が発生した溪流とその対策を視察
④ 浦川（稗田山）	稗田山の崩壊と浦川の荒廃状況、砂防施設を視察
⑤ 松川	流域の荒廃状況と砂防施設による下流扇状地の保全を視察
⑥ 八方	大規模スキー場と山麓の観光施設を保全する砂防施設を視察
⑦ 平川	流域の砂防施設と扇状地の土地利用状況を視察
⑧ 籠川	急流河川の河川内土砂移動防止と河床の安定を図る施設を視察
⑨ 信州新町 （ろんでん沢）	中山間地の中心地を保全する砂防施設を視察
⑩ 八代沢砂防施設	「水と緑の砂防モデル事業」として流路工を整備している。
⑪ 諏訪市中の沢	平成18年7月の豪雨災害における土石流発生箇所。
⑫ 岡谷市小田井沢川	平成18年7月の豪雨災害における土石流発生箇所。
⑬ 岡谷市ヒライシ沢	平成18年7月の豪雨災害において、土石流と流木約2,000m ³ を捕捉。

5. 視察状況写真



八代沢砂防施設



諏訪市中の沢



岡谷市小田井沢川



岡谷市ヒライシ沢